

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	共同トイレのカーテンの丈や開閉の方向が、入居者様のプライバシーや訪問者への配慮に不足している。	共同トイレの使用感を検証し、プライバシーが守られるようにする。	カーテンの丈を見直し、消臭対策を行う。開閉の方向を変える。	6ヶ月
2	33	お看取りを希望される方が増えているが、ご家族とのコミュニケーションの在り方、職員への十分な精神的フォローなど課題も多い。	ご本人やご家族の意向に添えるお看取りが提供できる体制を整備する。	①ご本人、ご家族、多職種による十分なカンファレンスを行う。 ②お看取りに関する研修会を定期的に行い、職員の知識や技術を高める。 ③ご本人やご家族の思いを全職員で共有する。 ④これまで行っていなかったお看取り後の多職種カンファレンスを実施し、提供したケアの振り返りを行う。	12ヶ月
3					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。